

ユニベルシタス研究所叢書第三弾

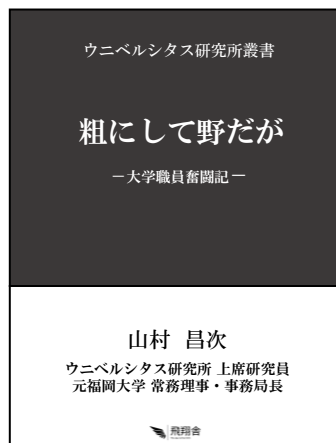
粗にして野だが

—大学職員奮闘記—

本体1,500円+税 / 四六判・並製 / 182頁

学生を社会に送り出す重要な役割を担う大学職員には、学生への深い愛情と確かな指導力に加え、何事にも主体的に立ち向かう「高い志」と「強い責任感」そして「気概を持った使命感」が必要である。

本書は大学を支える職員への「大学職員論」であるが、教育職員や学校法人経営者も含め、すべての大学関係者にむけられた「大学人論」でもある。



「学生への深い愛情とともに、母校での大学職員人生」を貫いた著者が説く
職員力の向上と教職協働の実現
のために何をすべきか

著者が語るウソのようなホントの話

著者の大学職員としての生活を育て支えてきたもの、それは、幼い頃のちょっとした優越感や、中高時代に培った発想力、そして若いころから積み重ねてきた成功体験があったからにほかならない。やる気になって、やる気にさせて多くの成果を出してきた著者が語るホントの話が満載である。

「大学力」と「職員力」

大学を評価する時に使われる「大学力」は「職員力」によって支えられている。「職員力」如何が大学の評価に大きく影響する。「職員力」とは何なのか。本書はあらゆることに挑戦してきた著者が、縦のモノを横にしてアレコレ考案アイデアを出し続けて成し得た大学職員の体験談でもある。様々なシーンで「職員力」を発揮してきたエピソードは必読である。

「教職協働」における職員の役割

「教職協働」に必要な教職員間のコミュニケーションの確立には、職務能力のみならず、幅広い視野と人間関係をもつ職員からの積極的働きかけが必須である。これによって強固で良好な「教職協働」が構築される。同時に職員自身がその役割を認識することによって、教員に頼らない教学支援や法人経営を担う職員の職務と責任能力も醸成される。

* 著者紹介 *

山村昌次 ユニベルシタス研究所上席研究員
福岡大学経済学部卒業
教務部事務部長、就職・進路支援センター事務部長、
学生部事務部長、大学院担当事務部長を歴任
2016-2019 学校法人福岡大学 常務理事・事務局長
大学行政管理学会 常務理事
大学基準協会 大学評価委員・評価分科委員会委員
九州経済フォーラム 理事

ご注文FAX **03-5390-2213** (銚谷書店) 返品条件付き：返品時は版元了解が必要です

銚谷書店を通じて、全ての取次番線での手配が可能です

書店印・番線印	ご注文数	ご注文日
ご担当者名 ()	冊	

粗にして野だが
—大学職員奮闘記—
山村昌次 著
ISBN 978-4-910879-08-6 C1037
本体1,500円+税 / 四六判・並製 / 182頁
出版 飛翔舎 (取引コード：7150)